

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立津山工業高等学校		
実践者等	田中美宙	実践日	令和3年5月16日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	家庭科・家庭基礎		
対象生徒(学年等)	建築科2年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	衣生活をつくる		
使用したアプリ等	スライド、カメラ		
実践の概要(ねらい等)	被服製作実習でのトートバッグ作成において、基本的な手縫いの方法を理解させる。		
実践の内容			
<p>(1) 前時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時での作業内容を個人で振り返らせる。 <p>(2) 本時の内容を説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価シート(ペーパー)の作業内容の欄に、本時の内容を記入させる。 <p>(3) 縫い方の説明をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「スライド」の中に事前に「カメラ」で撮影した縫い方の説明を挿入する。 ・準備物や糸の長さ、縫い方など順を追って「スライド」で示し説明する。 ○「カメラ」で手元を拡大して撮影したものを投影することで、針の進め方や縫う位置など細かい動きを提示できる。 <p>(4) 各自の作品製作の時間を設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解できなかった生徒には再度動画を流し説明する。 ○「スライド」で動画を投影することで机間指導などの時間を多く設けることができる。 <p>(5) 本時の内容を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価シート(ペーパー)に4段階の自己評価と感想を記入させ、本時の振り返りをさせる。 			
参考となるHP等			

